

平成30年度 第1回 いしかわPPP/PFI 地域プラットフォーム

平成30年
7月26日[木]
13時30分～17時
(開場 13時)

抱える課題、 官民連携で 解決できないか

石川県内で官民連携（PPP/PFI）を推進する「いしかわPPP/PFI地域プラットフォーム」を平成29年12月に設立しました。

平成30年度第1回となる今回のプラットフォームでは、廃校活用や公営住宅整備での官民連携を想定して、事業実現のイメージを共有することを目指すセミナーとワークショップを開催します。

このプラットフォームが 目指すもの

国や地方公共団体においては、人口減少や高齢化により財政状況が一段と厳しくなることが想定されます。

国内には官民が連携して、民間のノウハウや資金を活用することで、公共施設の運営や更新を円滑に進めている事例が多数存在します。

このプラットフォームは、石川県内の地方公共団体、地域金融機関、民間事業者等の参画を得ながら、地域が主体性を持った官民連携事業の実現を目指して開催するものです。

会場

北國銀行 本店 3階メインホール
(石川県金沢市広岡2丁目12番6号)

対象

石川県内の地方公共団体、
地域金融機関、民間事業者等

定員

100名程度（参加無料）

プログラム

第1部 セミナー 13時30分～15時30分

- 「PPP/PFIの最新動向」
株式会社 日本経済研究所
調査本部 PPP推進部長 佐藤友美氏
- 「グリーンボンド活用による地方創生モデル事業」
北陸グリーンボンド株式会社
取締役 関一幸氏
- 「公的不動産の利活用について」
文部科学省 大臣官房 文教施設企画部 施設企画課
施設マネジメント係長(併)PFI推進係長 松永孝政氏
- 「公営住宅PFIの多様な展開について」
株式会社 市浦ハウジング&プランニング
執行役員 大阪支店副支店長 小倉 啓太氏

第2部 ワークショップ 15時45分～17時

中能登町の廃校活用と公営住宅整備をテーマに、官民連携による新たな事業展開の可能性等について意見交換を行います。（案件概要は次ページです。）

申込方法

下記サイトからお申し込み下さい。

<http://www.hokkokubank.co.jp/seminar/corporation/20180726.html>

締切／7月20日[金]まで

お問合せ／北國銀行 ダイレクトセンター

電話／0120-680-069（平日9時～20時）

ワークショップの案件概要

廃校活用	① 滝尾小学校	<p>○所在地／石川県鹿島郡中能登町井田56部152番地</p> <p>○現況／H27年小学校統合により廃校。校舎は、未耐震基準のため解体撤去する。跡地の活用方法は決まっていない。体育館棟（アリーナ・ランチルーム）は、既存のまま残す方針。</p> <p>○物件情報／用途地域：指定なし、建ぺい率：無指定、容積率：無指定、敷地面積：14,482㎡</p> <p>○検討事項／大通りに面しており、商業施設エリアへのアクセスも良好。地域住民のために有効活用したい。</p>
	② 久江小学校	<p>○所在地／石川県鹿島郡中能登町久江ホ部30番地</p> <p>○現況／H6年に改修するも、H27年に小学校統合により廃校となる。校舎は、築24年と比較的新しく、損傷は少ないが、活用はされていない。</p> <p>○物件情報／敷地面積：7,490㎡、校舎木造2階建て（一部鉄筋コンクリート造）</p> <p>○検討事項／校舎は木造で、外観はペンション風である。周辺の里山等の共存が可能であり、グラウンドも含め、里山を活かしたオリエンテーションなど宿泊施設としても広く活用が期待できる。</p>
公営住宅整備	③ 芹川住宅	<p>○所在地／石川県鹿島郡中能登町芹川18部17番地ほか</p> <p>○現況／耐震性を満たしていない。耐用年限経過し、維持管理費増加の一因となっている。土砂災害警戒区域に位置する。</p> <p>○物件情報／S55～56年建設、木造平屋建、管理戸数15戸、入居状況15/15、室構成3K</p> <p>○検討事項／現地建替は住民の安全を考えると不可。他の土地での建設が必要。</p>
	④ 久江住宅	<p>○所在地／石川県鹿島郡中能登町久江ニ部34番地</p> <p>○現況／耐震性を満たしていない。耐用年限経過し、維持管理費増加の一因となっている。土砂災害特別警戒区域に位置する。</p> <p>○物件情報／S54～58年建設、木造平屋建、管理戸数15戸、入居状況13/15、室構成3K</p> <p>○検討事項／現地建替は住民の安全を考えると不可。他の土地での建設が必要。</p>

